

## 【新入生オリエンテーション】

(自動車整備科 1 年、一級自動車工学科 1 年、自動車整備・ボディリペア科 1 年、自動車整備・カスタマイズ科 1 年、国際自動車整備科 1 年) … 4 月

新しく出会ったクラスメートとの交流を深め、レクレーションやグループワークを行いながら、仲間作りを行います。また、学校生活の目的確認や目標設定を行います。

この研修は今後の学校生活を有意義に過ごしていくうえでとても重要な研修となります。



## 【国内研修】

(自動車整備科 1 年、一級自動車工学科 1 年、自動車整備・ボディリペア科 1 年、自動車整備・カスタマイズ科 1 年、国際自動車整備科 2 年) … 1 月

横浜の日産自動車のグローバル本社や歴代の日産車を展示している博物館を訪問し、日産車の歴史とその変遷をたどります。さらに、自動車の魅力をより知って欲しいことを目的に、東京オートサロンを見学します。タイミングが合えば、KONDO レーシングチーム、NISMO を見学します。



## 【スーパーGTレースへの参戦】… 4 月、8 月

日産自動車大学校と KONDO レーシングは 2012 年からスーパー耐久シリーズに参戦し、2016 年はシリーズチャンピオンに輝きました。2017 年、2018 年はシリーズ 2 位となりました。

2019年より「スーパー耐久レース」から「スーパーGTレース」へのランクアップにより、日本で最高峰のレースを通して「プロのレースメカニック技術」、「レース運営のチームワーク」を学ぶ教育プログラムとして、主体的な人間性とグループや自らをマネジメントする力を養っています。参戦2年目の2020年にはシリーズ優勝、2021年には2位と好成績を残しています。

京都校では毎年、開幕戦となる岡山（4月）、第5戦の鈴鹿（8月）に、学生50名が参戦します。

さらに、2022年からスーパー耐久シリーズへの参戦も再開しました。従来のスーパー耐久シリーズ同様に各学校で参戦し、京都校は10月の岡山戦に学生10名が参戦します。

#### <背景・狙い>

日産自動車大学校は全国に5校あり、約1800名の学生が在籍しており、全国日産販社を中心とした日産グループへ優秀なメカニックを輩出する役割を担い、育成を行っています。一方、KONDOレーシングは、スーパーGTレースにおける日産陣営の重要な役割を担い、これまで優秀な成績を収めてきました。そこで『真のクルマ好き人財』『組織に通用する主体性を持つ人財』を育成する、という両者の目的が一致し、共同プロジェクトが実現しました。

#### <教育コンセプト>

プロ意識として「チャレンジ」「チームワーク」「コミュニケーション」「責任と信頼」「継続」「感謝」という6つのキーワードを共有し、全員がチャレンジし、学びあうことをコンセプトとしています。



#### 【学園祭】…10月

「学生の、学生による、学生のためのイベント」です。競技部門（体育系、技術系）とクラス部門（研究発表、模擬店）、更にゲームなどのアトラクションから構成されます。

整備技術を競う内容や自動車に関する研究、自分たちで考えたユニークな作品を展示するなど、自動車整備の専門学校らしい内容で盛り上げます。また、学生の主体性を重視することから、各学年から構成される実行委員を中心にプログラムを組み、運営します。毎年、多くの来場者がいらっしやり大変盛り上がります。



### 【クラス活動】・・・随時

各クラスのチームワークを強くするために様々な活動を行います。活動内容や運営は、学生が話し合いで決めています。キャンプ場でのバーベキューやボウリング大会など楽しいイベントを通して、クラスの一人一人の結びつきが強くなっていきます。

### 【寮生イベント】・・・随時

日本各所から京都校に入学した学生のうち、寮で生活する学生に対しては定期的にバーベキューやパーティーを開くことで寮生間の仲間意識を高めます。また、地域の活動（祭りやボランティア活動）に参加して、地域にお住まいの方との交流を図っています。

また、京都に初めて来た学生に対しては、在学中に京都の名所を知ってもらうために、希望者を募っての観光ツアーも行っています。（現在はコロナ感染拡大防止の観点から休止中）



### 【クラブ・同好会活動】・・・クラブ活動日

野球、バスケットボール、バレーボール、サッカー、硬式テニス、バドミントン、自転車部、ボウリングなどの一般的なクラブのほか、他校にはあまり例がないクライミングのクラブもあります。自動車整備の学校ならではの

はの活動として、自動車整備部、自動車競技部、ミニ四駆部、などのクラブ活動もあります。

野球、バスケットボール、バレーボールなどの運動系クラブは、公式戦への参戦のほか、日常は放課後に仲間と汗を流してリフレッシュして、翌日からの学校生活をより充実したものにすることができます。

自動車整備部では認証工場の資格を活かしてナンバー付き車両の整備を通して、実際に走っている車両整備の習熟に取り組んでいます。自動車競技部は、ラリーに参戦するほか、鈴鹿サーキットのオフィシャル活動（サーキットでのコース管理の仕事）なども行っています。ミニ四駆部では、車体セッティングに整備の知識を加えたチューニングを行い、公式戦に活かしています。

